

オホーツク管内に新たな「道の駅」が誕生します。

～オホーツク地域の情報発信拠点としての役割を果たします～

令和元年6月19日付けで、遠軽町の「遠軽森のオホーツク」が道の駅に登録されましたので、お知らせします。

今回の登録により、北海道内の「道の駅」は1駅増え、125駅（網走開発建設部管内では21駅）となりました。

道の駅「遠軽森のオホーツク」は、旭川市と紋別市を結ぶ国道450号旭川・紋別自動車道「遠軽IC」（遠軽瀬戸瀬IC～遠軽IC間(6.8km)が2019年度開通予定）に近接した立地から、オホーツク地域のゲートウェイとして、広域に点在する地域情報や観光資源の情報発信拠点としての役割を果たします。

また、スキー場に面した立地を活かしたグレンデの通年利用やイベントスペースの整備により、地域の賑わい創出や地域連携の拠点施設としての機能のほか、防災機能としての役割を果たします。

道の駅「遠軽森のオホーツク」に関する問合せ先

遠軽町 経済部商工観光課

紋別郡遠軽町 1条通北3丁目 （電話番号 0158-42-4819）

※「遠軽森のオホーツク」名前の由来

オホーツク管内の内陸に位置し広大な森林を抱える遠軽町は、豊かなオホーツクを創り出す「森のオホーツク」であることや、隣接するスキー場と一体となり、年間を通して楽しめる森をステージとしたテーマパークと考え命名しました。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部

道路計画課長 阿部 英樹 0152-44-6473（直通）

道路調査官 三原 一記 0152-44-6478（直通）

網走開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/>

網走開発建設部公式Twitterアカウント @mlit_hkd_ab



えんがる もり
道の駅「遠軽 森のオホーツク」

- ◆路線名：一般国道450号
- ◆所在地：北海道紋別郡遠軽町野上150番地1
- ◆面積および施設等
 - ・面積：21,000㎡
 - ・施設：駐車場191台、電気自動車急速充電器1台、トイレ41器、公衆電話1台、特産品販売施設、フードコート、観光インフォメーション、休憩スペース、情報発信スペース、スキー場ロッジ、イベントスペース
 - ・整備手法：単独型
- ◆オープン予定：令和元年度
- ◆特徴
 - ・高規格幹線道路の遠軽ICに近接し、オホーツク地域のゲートウェイとして地域の情報を発信
 - ・スキー場にも隣接する立地を活かしたアクティビティの提供や、各種イベント開催の拠点として、年間を通じた集客を図り、地域の賑わいを創出
 - ・広大な敷地を活かした災害時における防災拠点

イメージパース



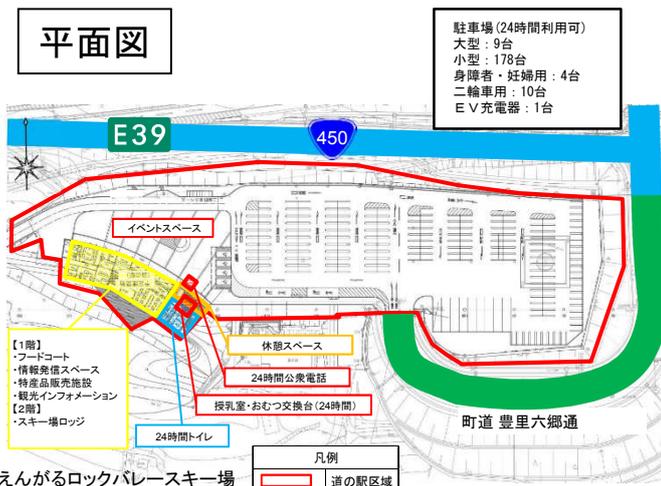
※身障者・妊婦用優先駐車場(4台)は屋根付

位置図

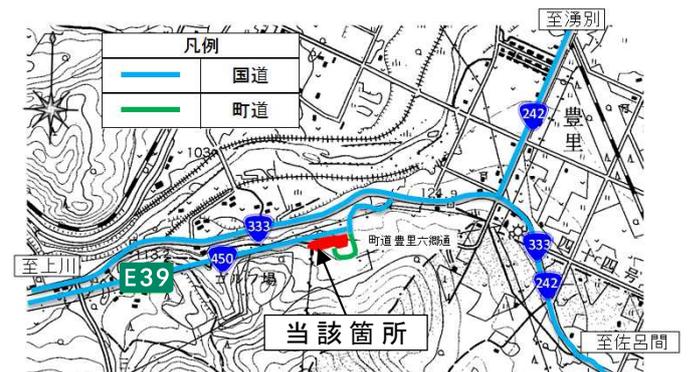


出典：国土地理院ウェブサイト (<http://www.psi.go.jp/>)

平面図



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト (<http://www.psi.go.jp/>)